

2021年12月3日

株式会社三菱UFJ銀行

## 気候変動対応を支援するための資金供給オペレーションへの対象先選定について

株式会社三菱UFJ銀行（取締役頭取執行役員 <sup>はんざわ じゅんいち</sup> 半沢 淳一、以下 当行）は、今般、日本銀行における気候変動対応を支援するための資金供給オペレーション（以下 気候変動対応オペ）の対象先として選定されました。対象先への選定を受け、気候変動対応オペにかかる当行の対象投融資について開示<sup>[1]</sup>しております。

株式会社三菱UFJフィナンシャル・グループは、「MUFG Way<sup>[2]</sup>」の中で「世界が進むチカラになる。」を存在意義（パーパス）と定めており、2021年5月に発表した「MUFGカーボンニュートラル宣言<sup>[3]</sup>」に基づき、お客さまの脱炭素化に向けた取り組みに対する支援を進めております。持続可能な環境・社会の実現に向けて、お客さまのESGに関する取り組みを支援し、持続的な成長を後押しすることで、環境・社会課題の解決に貢献してまいります。

<sup>[1]</sup> 気候変動対応オペにかかる当行の対象投融資に関する開示内容は、以下のリンクをご参照ください。

<https://www.mufg.jp/csr/sustainable/finance/index.html>

<sup>[2]</sup> MUFG Wayについては、以下のリンクをご参照ください。

[https://www.mufg.jp/dam/pressrelease/2021/pdf/news-20210401-001\\_ja.pdf](https://www.mufg.jp/dam/pressrelease/2021/pdf/news-20210401-001_ja.pdf)

<sup>[3]</sup> MUFGカーボンニュートラル宣言については、以下のリンクをご参照ください。

[https://www.mufg.jp/dam/pressrelease/2021/pdf/news-20210517-003\\_ja.pdf](https://www.mufg.jp/dam/pressrelease/2021/pdf/news-20210517-003_ja.pdf)

以 上